

# 平成 28 年 度 教 育 奨 励 賞

教育奨励賞規則に基づき、平成28年度教育奨励賞(1件)を決定いたしました。

公益社団法人 化学工学会 人材育成センター

## 教育奨励賞

児玉 大輔氏  
(日本大学)

### 〔教育実績〕

同氏は、企業での就業経験を活かし、社会から求められる能力の涵養を目指したユニークかつ実践的な教育をおこなっている。また学生主体の学習環境づくり、他にない学生実験の試み、地域性を考慮した各種シンポジウムの企画運営等をおこなっている点も独創的である。学生のみならず、市民シンポジウム、オープンラボ、出前講義等を通じた多岐にわたる教育の取りくみを実践しており、特に温暖化や再生エネルギー等を対象とした分かり易く且つ化学工学的視点に基づいた資料を用いて、広く社会へ向けた教育活動をおこなっている点は高く評価できる。これらの観点から、同氏は化学工学教育奨励賞を受賞するにふさわしい人物と認められる。



### 〔受賞者略歴〕

1995年3月 日本大学大学院工学研究科博士前期課程工業化学専攻 修了  
同 年4月 株式会社朝日ラバー 入社  
1998年4月 日本大学工学部工業化学科 助手

2000年4月 日本大学工学部物質化学工学科 助手(学科名称変更)  
2002年6月 博士(工学)取得 大阪大学  
2003年4月 日本大学工学部物質化学工学科 専任講師  
2003年8月 カナダ・オタワ大学工学部 客員研究員  
2005年3月～2006年3月 アメリカ・ジョージア工科大学 客員研究員  
2008年4月 日本大学工学部物質化学工学科 准教授  
2010年4月 日本大学工学部生命応用化学科 准教授(学科名称変更)  
2012年7月 産業技術総合研究所 客員研究員  
2013年11月 神戸大学大学院工学研究科 非常勤講師  
現在に至る

連絡先：〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1  
日本大学工学部生命応用化学科  
E-mail：dkodama@chem.ce.nihon-u.ac.jp

### 〔主な業績〕

- 1) 学生主体の学習環境づくりを主眼とした化学工学教育を実践している。
- 2) 大学のみならず広く社会へ向けて化学工学の意義と重要性を示している。